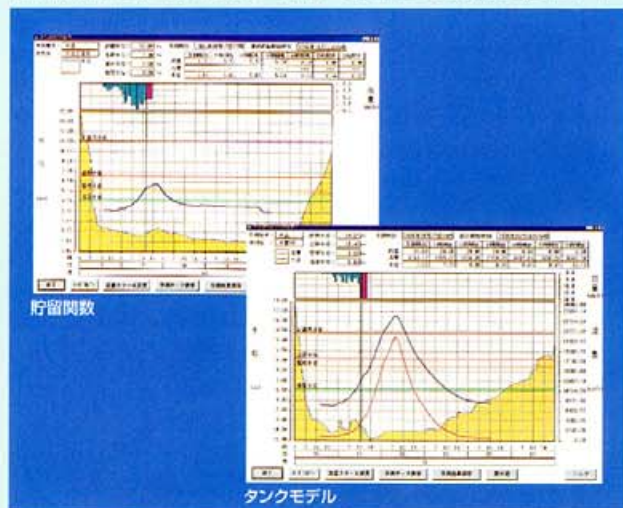


水位・流量の予測

水防警報発令対象観測所が、河川の水が指定水位を越えたとき予測を開始します。予測結果を関係機関に素早く提供し、注意を促します。また、渇水時にも予測を行います。



水防警報

関係機関を通じ、水防団へ水防活動などの指示をします。発令の種類は「準備」「出動」「情報」「解除」の4つに分かれています。



水防活動風景

■水防警報の段階



洪水予警報

気象台と国土交通省から、河川ごとに発表されます。ふだん天気予報で聞く気象予警報（大雨・洪水注意報など）は、気象台から地域に対して発表されたものです。

- 洪水注意報** 警戒水位を突破する恐れがあるとき。
- 洪水警報** 地域住民に重大な損害をもたらす恐れがあると予想されるとき。
- 洪水情報** 気象情報や洪水の情報等を知らせる必要があるとき。



渇水

渇水時には、段階に応じて下記のようなことを行っています。また、事務所屋上情報板を通じ、ダム貯水量・節水状況などの情報を提供しています。

- 1 河川、ダム状況および取水状況の監視。
- 2 ダム貯水量と河川状況の予測。
- 3 節水方針やダムからの供給方法を渇水協議会に提案。



木曽川上流工事事務所

